

平成26年3月6日

一般社団法人 日本花卉球根輸出入協会
会 長 宮 治 英 輔 様

一般社団法人 日本花き卸売市場
会 長 磯 村 信 夫



「雪害に伴い被災者が抱える使用できない球根」の転売使用協力について（お願い）

日頃から日本花き卸売市場協会会員市場へのご支援、ご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

また、さる2月中旬の関東甲信地域における大雪によって被災された皆様には心からお見舞いを申し上げます。

さて、このたび、株式会社山喜農園様から、今回の雪害に伴い被災者が抱えた使用できない球根の転売使用協力について、別添のご依頼をいただきました。

私たち、日本花き卸売市場協会といたしましても、透かし百合とLAハイブリッド百合の安定的な入荷と変わらぬ消費を確保するためにも、既に日本国で手当てされている球根については、国内の産地で生産して頂き、昨年と変わらない切花・鉢物の生産を是非とも確保して頂くことを強く望んでいるところであります。

つきましては、株式会社山喜農園様からのご依頼の趣旨をお酌み取りいただき、球根切花産業の今後の益々の発展にご尽力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

以 上

一般社団法人 日本花き卸売市場協会
会長 磯村信夫 様

株式会社 山喜農園
新潟県魚沼市原1280-1
TEL. 025-794-2455
FAX. 794-4168
E-mail: info@yamaki-noen.co.jp
HP Address: http://www.yamaki-noen.co.jp

依頼書

平素より我が球根種苗取扱業、球根切花流通販売業及び私達『球根切花産業』をご支援いただき、誠にありがとうございます。

さる平成26年2月14日～15日に関東甲信地域におきまして発生いたしました観測史上例の無い大雪による雪害のため、多くの露地園芸、施設園芸、更には稲作用育苗ハウス、畜産施設等、多くの1次産業に関わる施設、重ねて仕掛中の農産物に甚大な被害が発生しております。

この事は我が花卉産業にとって、目の前に迫る最大の消費期である春お彼岸の流通には大きな影響を与えるだけで無く、関東圏の食料供給と同様、花卉園芸作物供給にも数ヶ月から数年、影響を与える大災害だと認識しております。

関係行政機関には速やかに原状を回復するだけでなく、『TPP』対策を含めた『力強い農業』の復興を支持支援頂きたく、被災産地の生産者共々復旧活動、再建計画を進めて行く所存です。

さて、今回の雪害の影響を大きく受けた球根切花産地に、埼玉県JAふかや管内の「百合切花産地」がございます。

「JAふかや百合共選部会」「3Fクラブ」「Fブラザーズ」（3団体共にJAふかやの共選共販・全農埼玉系統販売を行っている産地）。その他、個選の切花生産販売数を含めると全国シェアの25%を超える（約10,000,000本）生産量。

「透かし百合」「LAハイブリット」という花材を関東圏の主要市場に対して50%強の供給を行っている産地において、施設倒壊被害・仕掛り生産物の被害が発生しております。（現在調査中ですが総面積の55%～70%）

生産の継続が困難な状況にまで追い詰められておられる農家が複数名出てきていると推察しております。

ご承知の事と存じますが百合球根切花の場合、約1年半先までの種苗が既に確保されており（来年の3月採花分まで）、それらの球根の多くが、現在行き先を失う懸念が生まれてきている状況です。

行き先を失った百合球根はそのまま農協又は個人に売掛のまま残せば、彼らの被災額は更に増加してしまう事になります。（納品前の球根についても既に「預り品」という事で請求がおきている。）

また、私達球根業社が行き先を失った球根のキャンセルを受け、仮に適切に転売先が確保されなければ、結局「二次被害」が発生するという事になります。それだけ国内生産流通量も減少します。

この事により、発生する問題点は、被災者の経営を圧迫する事は元より、我が球根切花産業全体にも以下に示す大きな問題が起こる事ははらんでいます。

①透かし百合/LA切花の安定生産供給力が大幅に低下する。市場買参人の品目離れが起こる懸念。
一時の品薄による価格高騰がそれを更に助長してしまう懸念。

②日本全体での球根消費力・使用力の低下を招く事により、球根生産国が抱く「日本という球根消費国」に対する懸念。

日本市場の嗜好に合った品種開発速度を鈍化し、更に言えば球根生産者が他国用の品種に生産品種を交

更してしまう。(この現象は既に日本経済低迷により動き始まっていた。さらに加速する危険をはらんでいます。)

考えられる二つの大きな問題に対して球根業界では、二次被害を受けていない他の球根業者様が「火事場泥棒」と言われることなく、建設的な「球根切花産業救済支援」を主眼とした球根流通の検討を始めました。

つきましては、市場協会会長様にお問い合わせをお願いします。

一般社団法人日本花卉生産協会 (JAGA) 球根・球根切花部会会長豊島正人氏
及び同 日本花卉球根輸出入協会 (JFTA) 会長宮治英輔氏に、
被災者が抱えた、使用できない凍結保管百合球根の保全作業に当たり (現在関係球根会社球根用冷蔵庫にて預り保管中)、各協会加盟員の転売使用協力を市場様の立場から賜りたいのです。

市場様からのお言葉を「起こす行動」の「後ろ支え」としたいのです。

＊目的

日本産透かし百合/L.Aハイブリット百合の安定供給維持の為。
諸外国球根生産国・生産者の対日市場に対しての信頼維持の為。

はなはだ恐縮ではございますが、このような情勢をご理解いただき、市場の皆様から「皆でこの品目を守っていこう」というお言葉を頂きたく、何卒よろしくお願い致します。

追伸

2月26日～2月28日には新潟/東北地方での地震・水害・津波を体験している切花農家の皆様がふかや地区に入り、倒壊した温室の片付け作業に参加してくれています。

新潟/四国を中心とした主要百合生産地帯でも、「早く状況を伝えてくれ!」「自分たちに協力できることは何?」という言葉を受けております。

私もこれからふかや地区に向かいます。
よろしくお願い致します。

以上
日本花卉球根輸出入協会
副会長 榎山喜彦園
森山 隆

一般社団法人 日本花卉生産協会 (JFGA)
〒105-0012 東京都港区芝大門 2-7-8 協和第二ビル 2階
TEL: 03-3434-9554/FAX: 03-3434-9536

一般社団法人 日本花卉生産協会 (JFGA)
球根・球根切花部会会長 豊島正人氏 会社住所 ←
新潟県花卉球根農業協同組合
〒959-1601 新潟県五泉市大字一本杉 2230-1
TEL: 0250-43-7522/FAX: 0250-43-7533

一般社団法人 日本花卉球根輸出入協会 (JFTA)
〒231-0023 神奈川県横浜市中区山下町 279-1YAT 分館 榎日新内
TEL: 045-212-2085/FAX: 045-212-2098

一般社団法人 日本花卉球根輸出入協会 (JFTA)
会長 宮治英輔氏 会社住所 ←
株式会社 新井清太郎商店
代表取締役社長 宮治英輔氏
〒231-0015 神奈川県横浜市中区尾上町 1-8
TEL: 045-661-6724(F)/FAX: 045-662-2357